

日傘を購入した

労働者委員 下町 和三

「天候は酷暑です」パソコンの画面右下の表示。
最高気温が40℃以上の日を「酷暑日」というらしい。
ということは、しばらくは「酷暑」並みの日々ということか？

ちなみに、最高気温が25℃以上の日を「夏日」、同30℃以上を「真夏日」、同35℃以上を「猛暑日」。そして、最低気温が25℃以上の夜は「熱帯夜」で、30℃以上の夜を「超熱帯夜」というらしい。

セミの大合唱で目が覚めた。テレビでは今日も「熱中症に注意してください」「命を守る行動を」だ。それでも仕事に行かないと。

日傘を購入した。通勤バス停までの5・6分間でも、グリーン周りのラフのような短髪頭に、直射日光が突き刺さるから。効果は絶大。
だが、温暖化の問題は私の頭だけではおさまらない。

豪雨・洪水、暴風雨、熱波、山火事、従来の言葉の範囲を超える極端な気象現象と災害が、世界で毎日のように起こる。

グテーレス国連事務総長は、2023年7月「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」と警告を発した。

待ったなし！

公共交通を利用すれば、チョットは沸騰化抑止に貢献できるかな。
バスは涼しいし、眠っていても着くし。日傘があれば鬼に金棒だ。